

第 2 次羽生市まち・ひと・しごと創生総合戦略

令和 3 年度評価について

1 趣 旨

第 2 次羽生市まち・ひと・しごと創生総合戦略を検証し着実な実現を図るため、その進行管理として「評価」を実施するもの

2 対 象

第 2 次羽生市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けている 12 の基本施策に基づく KPI（重要業績評価指標）及び取組

3 基準日

令和 4 年 3 月 31 日

4 実施概要

- ①第 2 次羽生市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和 2 年度～令和 6 年度）に位置付けている事業の KPI に関する進捗状況の評価
- ②これまでの取組（令和 2・3 年度）の評価
- ③今後の取組予定の検証（令和 4 年度～令和 6 年度）

5 施策評価「第 2 次羽生市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けている事業の KPI」の進捗状況（全 30 項目）

評価	評価基準(令和 6 年度の目標値に対して)	該当項目数 () 内は前年度
◎	100%以上達成見込み	10 (13)
○	75%以上達成見込み	8 (2)
▲	75%未満の達成見込み	10 (11)
—	評価不能	2 (4)

○総括

- ・新型コロナウイルス感染症の影響でイベントや調査が実施されなかったことにより指標が算出できなかったものは「評価不能」とした。
- ・「▲」となった主な要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント等の参加者や開催数が減少したことによるものとなったが、一方で令和 2 年度事業の評価に比較しその影響は小さくなってきており、「▲」及び「評価不能」となった指標は減少している。
- ・「◎」から評価を落としたものもあり、特に基本目標 3「時代に合った地域をつくる」の評価が下がっている。

6 施策評価「5 これまでの取組と評価（令和2・3年度）」の評価（全78項目）

評価	評価基準（取組予定に対して）	該当項目数（）内は前年度
◎	取組内容が順調に実施されている。	28（27）
○	取組内容が概ね順調に進んでいる。	43（38）
▲	取組内容が遅れている。	7（13）

○総括

- ・「◎」及び「○」が91.0%となっており、全体として取組状況はおおむね順調に進められている。
- ・KPIの評価と乖離しているが、新型コロナウイルスの影響を受けつつも可能な範囲で工夫しながらすべきことを行ったため、取組自体は進んでいると評価したことによる。
- ・「▲」と評価した7項目のうち5項目がイベント等の開催に係るものであり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。

7 今後の取り組みについて

令和3年度事業の評価においては、令和2年度事業の評価よりも新型コロナウイルス感染症の影響は小さくなってきているが、一方で評価が下がっている項目もある。

今後の取り組みとしては、新型コロナウイルス感染症対策を社会情勢に合わせながら継続しつつ、講座や市民相談等におけるオンライン方式の採用など、目標達成に向け実施方法の更なる工夫を進めていく必要がある。